質 問 書

2021年9月1日

「(案件名)全世界2021年度案件別外部事後評価パッケージⅢ-6(バングラデシュ、その他)(QCBS)」 (公示日:2021年8月11日/公示番号:21a00146)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2章第4条(2)安全配慮と現地調査範囲	「業務従事者は、対象国への渡航ができる	インドのうち、Coldex はハリヤナ州と
		場合は渡航し、すべての事業サイトを踏査	Skeironはマハラシュトラ州の2カ所を想
		することを基本に現地調査を行う。」とあり	定しています。 インドネシアの Nant
		ます。アジア気候変動対策ファンドに関し	Energy については、確認を進めた結果、
		て、インド並びインドネシアにて現地調査	現地で調査を受ける体制にないことが確
		を行うことが指示されていますが、現地調	認されたため、現地調査はインドのみ(延
		査をすべき事業サイトの位置を教えていた	ベ 1 回)とします(アメリカ本社の担当
		だくことは可能でしょうか。	者にオンラインでインタビューを予定)
2	第3章1. (3) 2) 評価対象業務従事者の	「a) 類似業務経験分野」に「ファンド投資	(1) ご理解の通りです (2) 当該事
	経歴【業務従事者 (プロジェクト評価 3)】	及びそれに係るリーガル業務」とあります。	業の妥当性の検証及び具体的な教訓の検
	(P. 22)	(1) この類似業務経験は、対象事業のう	討に際して求める経験となります。
		ち「アジア気候変動対策ファンド」に求め	
		られる経験と理解してよろしいでしょう	
		か? (2) 上記(1)について「アジア	
		気候変動対策ファンド」に求められる経験	
		である場合、事後評価において具体的にど	
		のような観点からファンド投資及びリーガ	
		ル業務の経験の適用が期待されているので	
		しょうか?	

		【2021 年 8 月 26 日回答済】	
	(0 D 00 D * D * D * D * D * D * D * D * D		
1	(8月26日ご回答)	「インドネシアの Nant Energy については、	
	インドネシアの Nant Energy については、	確認を進めた結果、現地で調査を受ける体制	
	確認を進めた結果、現地で調査を受ける体	にないことが確認されたため。。。」とあります	
	制にないことが確認されたため、現地調査	が、インドネシアに関しては、現地調査ととも	します。
	はインドのみ(延べ1回)とします(アメリカ本	に、質問票調査やオンラインによるインタビュ	
	社の担当者にオンラインでインタビューを予	一調査についても、調査を受ける体制にない	
	定)	いという理解でよろしいでしょうか?現地調査	
		補助員の配置の要不要判断のため、お聞きし	
		ました。	
2	「アジア気候変動対策ファンド」の評価実施	当該案件の事前事前評価表によれば、評価	早期に事業が完了したためです。
	時期について	のタイミングは、ファンド終了年の 2026 年とさ	
	(当該案件の事前事前評価表のP.3 今後の	れています。このタイミングで事後評価を行う	
	評価のタイミング)	ことについて、理由を教えて頂くことは可能で	
		しょうか。	
3	P.26	バングラデシュのダッカ行きの航空便について	左記以外は
	第3章5.見積書にかかる留意事項(4)旅	現状を確認したところ、標準渡航経路は現在、	・カタール航空(ドーハ経由)
	費(航空賃)について、参考まで、当機構の	以下の通りの理由で、いずれも渡航が難しい	・エミレーツ(ドバイ経由)
	標準渡航経路(キャリア)を以下の通り提示	状況であることが判明しました。タイ経由	となります。
	します。	(10/31~運行開始予定。但し、就航遅れの可	
	【バングラデシュ】	能性あり)、シンガポール経由(往路は利用	
	東京⇔バンコク⇔ダッカ(タイ国際航空)	可、復路は利用不可)、マレーシア経由(現在	
	東京⇔クアラルンプール⇔ダッカ(マレーシ	運行を停止)。説明書には「なお、提示してい	
	ア航空)	る経路(キャリア)以外を排除するものではあり	
	東京⇔シンガポール⇔ダッカ(シンガポール	ません。」と説明があるため、他の経路を選択	

航空)	することも可能ですが、コスト増となる可能性	
	があります。このため、提示いただいた 3 つの	
	経路が利用できない場合、貴機構で最も標準	
	的な渡航経路と考えられる経路を示していた	
	だくことは可能でしょうか?	

以上